

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 上田市 (都道府県: 長野県)
本事業の担当部局名 市民まちづくり推進部 移住交流推進課

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業		
区分	一般メニュー		
関連事業メニュー	1.1.2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー		
個別事業名	上田市結婚支援事業「上田市縁結びプロジェクト」	新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日	事業開始年度	平成 27 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	3,356,010		円
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題) ※全事業共通 国勢調査の結果によると、上田市の人口は平成12年の調査をピークに減少が続いている。平成27年に約15万7千人だった上田市の人口は、30年後の令和27年には約12万8千人にまで減少すると予測されている。その背景の中、上田市においては、令和3年度から第二次上田市総合計画後期まちづくり計画を策定した。この中で「人口減少・少子化対策プロジェクト」を設定し、上田市の将来にわたる活力の維持と成長に向け、人口減少に歯止めをかける取組を推進する方針を掲げ、様々な施策を展開している。		
	(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) ＜当年度の少子化対策の全体像＞※全事業共通 「人口減少・少子化対策プロジェクト」において、未婚化・晩婚化が少子化の要因の一つになっていることから、若者の結婚の希望をかなえる視点が大切であることを実情と課題ととらえ、基本施策として結婚を希望する若者を支援として ①民間団体と連携した結婚支援の実施。 ②民間団体との連携による取組を推進。 ③結婚等に関する効果的な情報の発信。を掲げている。 また、結婚に係る費用について3割を超える独身者が経済的不安を抱えているとの調査結果をふまえて、上田市では、上記施策の結婚を希望する若者の経済的負担の軽減の取組支援と位置付けられている。 ＜本個別事業の位置付け＞ 出会いの場の創出や自身のスキルアップにつなげるため、交流会やセミナーを行う。		
	(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)) 上田市では、平成27年度に、上田市社会福祉協議会、JA信州うえだ、市内商工団体等により「上田市結婚支援ネットワーク実行委員会」(以下 実行委員会という)を設立。各団体が持つノウハウ等を活かし、結婚に対する前向きな意識醸成づくりを進めている。 結婚を希望する者の希望をかなえるため、世代に分けた出会いの機会の場(交流会)の創出を実施しつつ、交流会のマッチング率やマッチング後の成婚率の向上を目標としてスキルアップセミナーを開催している。 事業を実施するなかで、参加者から以下のような意見等が寄せられ、より効果的な事業実施のための対応が求められる。 ・婚活時に必要な身だしなみをアドバイスしてほしいとの意見から、交流会参加前に身だしなみの動画を視聴してもらい、交流会時には講師が男性はヘアセット、女性はメイクレッスンを1人ずつ対応する時間を設け内容の充実を図る。 ・結婚支援者として、相談員のみではなく、社会福祉協議会、JA信州うえだ、商工会等もセミナーの参加者にすることで、交流会企画運営の向上や意見交換、そして地域の婚活状況を共有し、市全体の結婚に対する前向きな意識を醸成する環境づくりを目指す。		

個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	上田市結婚支援事業「上田市縁結びプロジェクト」の運営	結婚を希望する者への支援と、未婚化、晩婚化、少子化による人口減少の抑制を図るため以下の事業を行う。 ①39歳以下対象スキルアップセミナー 【開催回数】5回 【参加予定者人数(定員)】30人×5回 【内容】 ・身だしなみセミナー、コミュニケーションやマナー、自己PRの方法を学ぶセミナー。 ・対面で行う。 ・講師から寄り添ったアドバイスとして、男性はヘアセット、女性はメイクレッスンを1対1で行う時間を設ける。 ②39歳以下対象交流会 【開催回数】3回 【参加予定者人数(定員)】各回30人 ③40歳代対象セミナーと交流会 【開催回数】各1回 【参加予定者人数(定員)】各回30人 ④セミナー及び交流会の周知 チラシの配布により①～③のセミナー及び交流会を広く独身対象者に周知を図る。 配布先:新聞折込63,000部、市内公民館、施設、近隣市町村配布5,000部 配布回数:2回 ※この他、市広報誌、市HPなどのSNSにも記事を掲載 媒体選定理由:参加者アンケートから、新聞折込、市広報誌からの情報を入手される方が多く、かつ、CM等に比べ安価なため	○	○
	2	親世代を対象とした婚活セミナーの実施	親世代を対象とした婚活セミナーを開催する。 【開催回数】1回 【参加予定者人数(定員)】20人 【内容】 現在の婚活事情を知り、子の気持ちを理解し、親ができること、やるべきことを学ぶ。またセミナーに合わせ親同士の情報交換を行う。		○
	3	SNS(LINE@)を活用した婚活情報の提供と個別相談の実施(交流会参加者等へのフォローアップ)	問い合わせ窓口として作成した実行委員会のSNSアカウント(LINE@)を活用し、婚活情報の定期発信と個別相談対応を行う。(アカウント登録者 594人) ①婚活情報の提供 ・最近の婚活情勢やコミュニケーション方法など、独身者等の共通する悩みや情報発信をする。 ・情報提供回数 月2回×10か月程度 ②個別相談 ・交流会前後や交際時のフォローを行い、カップリング及び成婚率を高める。 ・交流会・セミナー(取組1)の講師が継続的に相談に応じることで、相談者の状況を把握しつつ、より細やかな的確な対応を行う。 ・交流会の広報チラシに併せてPRし、交流会参加者以外の相談も受け付けることで、これまで行動を起こせなかった層を取り込む。 ・希望者には対面相談を開催し、より細やかな相談、アドバイスをを行う。		○
	4	結婚支援者スキルアップセミナー&情報交換会の開催	結婚支援者スキルアップセミナー&情報交換会を開催する。 【開催回数】1回 【参加予定者人数(定員)】15人 【内容】 ・圏域内の結婚支援者を対象に、独身者が求める支援のあり方や婚活イベントを企画・運営する上でノウハウを学ぶセミナーを実施。 ・SNSを活用した個別相談(取組3)の実例により、婚活者の具体的な悩みや支援方法を学び、支援者としてのスキルアップを図る。 ・令和5年度までは、セミナー対象者を相談員のみとしていたが、令和6年度からは、参加範囲を社協、商工会、婚活イベント担当行政職員に広げること、イベント企画運営の意識向上、そして婚活者たちへより充実した支援を行うため、セミナー参加範囲の拡大を図る。	○	○
【次年度以降に向けた事業の方向性】 令和5年度に実施したセミナー、交流会の成果やアンケートに基づき、開催方法、周知方法を検証し、より効果的な内容について検討する。 【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】 ながの出会い応援ポータルサイト「ハビネスナビ信州」掲載事業					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
	結婚支援事業をつきかけとする婚姻件数		組	14（令和８年度）	4（令和４年度）
	結婚希望者登録者数（累計）		人	3,000（令和８年度）	1,414（令和４年度）
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.37（令和４年）	
	婚姻件数		件	616（令和４年）	
	婚姻率			4.01（令和４年）	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容 番号	項目			
		（アウトプット）			
	1	39歳以下結婚支援イベント参加目標人数	人	240	209
	2	40歳代結婚支援イベント参加目標人数	人	60	56
	3	親世代向けセミナー参加目標人数	人	15	6
	4	SNS（LINE@）を活用した婚活情報提供と個別相談登録者目標	人	600	594
	5	相談員向けセミナー参加目標人数	人	15	10
	（アウトカム）				
	1	引き合わせ成立者数	組	5	4
	【親世代向けセミナー】				
	2	受講後の意識変容が見られる参加者の割合	%	95	90
	【結婚支援員向けセミナー】				
	3	結婚支援員向けセミナー受講満足度	%	95	90
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	長野県の公共施設等でのチラシ配布を行うとともに、県HPの広報を行う。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	結婚相談事業や結婚支援イベント等を行っている各種団体で構成する「上田市結婚支援ネットワーク実行委員会（上田市社会福祉協議会、JA信州うえだ、上田商工会議所、上田市商工会、真田町商工会、上田法人会が加盟）」へ委託し事業を実施することで、交流事業等へのノウハウの提供や広報活動などに対し協力を得る。				